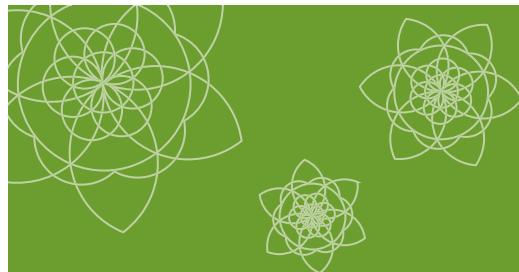


Living the Lotus

5
2021

VOL. 188

Buddhism in Everyday Life



立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼脇祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家佛教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鑑会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

Living the Lotus
2021年5月号 (Vol. 188)

【発行】立正佼成会 国際伝道部
〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1
普門メディアセンター3F
Tel: 03-5341-1124
Fax: 03-5341-1224
E-mail: living.the.lotus.rk-international
@kosei-kai.or.jp
編集責任者: 赤川恵一
編集チーフ: 長田健祐
校閲者: 竹谷祐市郎、小坂和正、菊池克之
編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ



開祖隨感

二つのお手本

だいぶ教えが身についたつもりでいても、現実にさまざまな問題にぶつかると、元の木阿弥で凡夫に逆戻りして、泣いたり、わめいたりしてしまうのが私たちです。

仏教の教えの根本は縁起、つまり縁によってすべてが起こるという教えです。縁とは出会いのことで、その出会いを、よいほうに転じられるかどうかが、私たちの修行だといつてもいいでしょう。そのためのお手本が、どんな嫌なことにぶつかり、嫌な人に会っても、それを自分を本物にしてくれるお師匠さんと受け取る「提婆達多品」の教えであり、そして、いまかりにどんな姿をしていようと、この人も必ず仏になる人だと、すべての人を挙げる常不輕菩薩の礼拝行です。

日蓮聖人は、「仏種」という言葉をよくお使いになられました。私たちはみんな、仏になる種を与えられているのですが、それに水を与える、陽に当ててやらなくては、芽を出し、成長し、花を咲かせることはできません。この二つのお手本を、事にぶつかるたびに思いだし、それを善い縁と受け止め、また、自分も人さまの善い縁になっていこうと心がけることで、だんだん信仰者として本物になっていくのです。

(『開祖隨感』10, P. 72-73)

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

会長法話



ていねいに暮らす

立正佼成会会长 庭野日鑛

分別をしない

私たちは、朝起きてから寝るまでのあいだ、その行動の多くを、知らずしらずのうちに「大事なことと、そうでないこと」に分けて暮らしているのではないでしょうか。ご供養はおろそかにできないけれど、家族とのあいさつはいいかけんになりがち……といった具合に。

「一大事と申すは、今日ただいまの心なり」と喝破したのは、正受老人の名で知られる禪僧の道鏡慧端どうきょうえいたんですが、朝起きて家族にあいさつをすることも、顔を洗うことも、そのあとでご供養をし、仕事に出かけて商談することも、一つ一つどれも「一大事」なのです。その行ないに心を注ぎ、ていねいにとりくむことに変わりはないということです。

ところが、それがなかなかできないのは、単に忙しいからというだけではなくて、私たちがものごとを「分別」しているからです。ほんとうはどのようなことにも意義や価値があるのに、「これは念入りに」と注意を払うものがある一方で、「あれは気を抜いても大丈夫」と自分に都合のいい判断をしたものについては、心のこもらない言葉や行動となってあらわれたりするのではないかでしょうか。

以前、「花の美しさに序列はない」という言葉を教えていただいたことがあります。表面的な価値や好き嫌いを離れて見れば、どれもこれも大事なこと、大切なものとして受けとめていけるということでしょう。

そもそも正受老人の「正受」は、「自分の考えを離れて一つのことに集中する」ことを意味する「サマーデイ」さんまい(三昧)の漢訳ですから、「今日ただいま」の行動に集中するには、自分の都合をいったん忘れることが大切なのです。

他者を思うことで

また、別の角度でていねいな暮らし方について考えてみると、たとえばわが家では、冬期などに給湯器のスイッチを入れてお湯が出てくるまでのあいだ、蛇口から出てくる冷たい水を流れるがままにせず、別の容器に汲み置いて加湿器などで使います。少しの水も無駄にしないこうした工夫も、ていねいに暮らすことにつじることの一つかもしれません。これは、水にかぎらず、ふだん気にも留めないことに少し心遣いを加えると、それがより生かされるということにも通じます。

あるいは、短歌や俳句などにふれることも、日常の一瞬に目を向け、生活の周辺に心を留める訓練になりそうです。

「若葉さすころはいづこの山見ても何の木見ても麗しきかな」(橘曙覽)。いまの季節をうつす明るい歌ですが、このように四季の彩りや変化に目を向けることが、平凡な暮らしのなかにある幸せをかみしめることにもつながって、いまこのときを愛おしく思い、大切にする心を育てます。

ただ、それでもまだ漠然と「ていねいに暮らそう」と考えるだけでは、今までの生活習慣に流されがちな私たちです。その場その場の所作や行動を、おのずからていねいなものにするにはどうすればいいのでしょうか。

法華経の「妙音菩薩品」には、妙音菩薩が数多くの三昧を得たことが示されています。その三昧の根底には、どれにも菩薩の願いがあります。「縁のある人だけではなく、縁のない人まで救おう」「松明が周囲を照らすように、智慧の光で人びとを明るく照らそう」と精神を集中する、そういう三昧を得たというのです。つまり、近くにいるだれかの役に立ちたい、遠い国のだれかを喜ばせたいといった願いがあれば、洗顔一つにも心をこめるような、ていねいな生き方をせずにはいられなくなるということでしょう。

何を見ても「麗しきかな」と受けとれる情感とともに、いつでも幸福感あふれる日々がそこにあります。

(『校成』2021年5月号)

Spiritual Journey

大いなるいのちに生かされて

バンコク教会 ルーサー・スパッター

この体験説法は、2021年2月16日に青梅練成道場で行なわれた海外修養科生による
卒林説法会で発表されたものです。

皆さま、お願いします。

私は、1989年生まれ、ラオス出身のルーサー・スパッターと申します。私は導きの親であるタイのバンコク教会のベンジャポンさんに勧められて学林海外修養科を目指し、二人で一緒に合格し入林しました。

学林ではたくさんの学びを頂きましたが、特に心に残っている三つの学びがあります。

一つ目は「サンガの力」です。学林で出会えたサンガのおかげさまで、自分がたくさんの人々に支えられて生きてきたことや、私自身も知らずにいた自分の新たな願いにも気づくことができました。学林入林前の私は、何かあると一人で苦しんで、一人で頑張っていたように思います。過去に自分を理解してもらえたかった経験があり、入林時、私はまわりの人に心を開くことができずになりました。一人になりたいと思っても寮生活ではそんな場所はなく、安心できたのはトイレの中だけでした。そんな私をサンガの仲間たちはとても心配して、「スーちゃん、大丈夫？」と声をかけてくれました。トイレのドアをやさしくノックしながら、私の心の扉もノックし続けてくれたのです。そのおかげさまで、私は少しずつ心を開き、自分の気持ちを人に伝えられるようになりました。サンガの仲間たちとの寮生活をとおして、私自身が変わることで周囲も変化することや、人は一人で生きているのではなく、人と繋がりあって生きていることを学びました。

「サンガを大事にして、世界の諸問題に取り組める布教者になりたい」私はそう強く願っている自分に気づきました。しかしその一方で、日々変化する世の中で自

分はお役に立てるのだろうかと不安になりました。しかし、今では、開祖さまがどんな時も人を救い、世を立て直し、世界の平和を願い、菩薩行を実践されたように、私も開祖さまに倣って、まず目の前の人を大切にし、目の前の人々の気持ちに寄り添い、合掌・礼拝していきたいと思っています。

二つ目は「法座の大切さ」です。私は自分の体験を人前で話すことができなかったため、法座を苦手に感じていました。昨年の青梅練成道場での布教実習の時のことです。奥村スタッフさんの奥様の雅代さんが、病気で入院されていた直後にもかかわらず、私たちの法座に入ってくださいました。私は健康であるにもかかわらず、法座から逃げ出したいと思っていました。ところが、雅代さんはそんな私の話を真剣に聞いてくださるのです。有り難くて涙が出ました。その時初めて法座の大切さに気づきました。その後、学林特科の大石賀子さんから「有り難い法座ができれば、仏さまは喜んでくれ



卒林説法会を終えて（前列左から3番目）

ますよ」と教えて頂き、自分も有り難い法座を実践していきたいと思いました。「有り難い法座」とは、素直に思いを伝え合うことでお互いの心が繋がり、共に仏性が開かれていく法座です。そうした法座ができれば、私が目標としている「明るく、やさしく、あたたかいサンガ」に向けて一歩近づいていけるのではないかと思いました。これからも残りの寮生活の中で、そして教会のお役をとおして、「有り難い法座」を実践していきたいと思います。

三つ目は「自分を大事にすること」です。二年生に進むとき、同期のベンジャポンさんは進級試験が不合格となり帰国てしまいました。私はとても辛くて、これからどうやって修行していくべきか悩んでいました。私も国へ帰りたいと思い、学林大樹グループの大友祥江次長さんに自分の気持ちをお伝えすると、次長さんは「自分を大事にしてください」と言ってくださいました。私はその時、いつも周りのことにとらわれて、自分を大事にできていないことに気づきました。まずは自分を理解しなければと思い、ほんとうの私の思いは何なのか、心の声を聴いていこうと思いました。「自分の良いところも悪いところも素直に受け入れよう」「ありのままの自分でいい」そう思って自分で自分を認めてあげれば、自分を大事にすることができるのではないかと思いました。先日、次長さんから「自分を大事にすること」とは、自分の心と体を大事にすることですよと教えて頂きました。自分の心と体を大事にしていくと、まわりの人も大事にことができ、協力し合って一緒に成長していくと教えて頂きました。それによってお互いの仏性を輝かせていくのだと感じました。「大きいなるいのちの中で生かされている自分」を、これからも大事にしていきたいと思います。

これまでの人生を振り返ると、「生きていくことの難しさ」にとらわれて、頂いた命に感謝できなかった私でした。そんな私をまるごと受け入れてくださった学林のサンガに、心から感謝しています。今は「生きていて良かった」と感じています。そして、今ある命の尊さに気づくとともに、み仏さま、ご先祖さま、そして今まで私の気づかないところで見守り支えてくださった多くの方々のおかげさまを実感しています。学林で自分を見つめることで慈悲心の大切さを知り、その気づきを行動に表すことで私自身が生まれ変わられたように感じています。

バンコク教会の水谷教會長さんに何度もご相談させて頂き、卒林後、私はすぐにはラオスに帰国せず、バンコク教会でお役をさせて頂けることになりました。本当にありがとうございます。卒林時の目標——いつでもどこでもだれにでも菩薩行ができる私になり、多くのサンガを支えていきたい——を実現するため、私は学林で学んだ事を忘れず、教會長さんのもとでしっかり学び、お役に励み、もっともっと自分を磨き、いつか、自信を持ってラオスに帰りたいと思っています。

皆さまご清聴ありがとうございました。



学林海外修養科27期生の仲間たちと（中央）

法華三部經 各品のあらましと要点

庭野 日敬



妙法蓮華經 妙莊嚴王本事品第二十七

この品は、遠い昔におられた妙莊嚴王という国王と、その妃の淨徳夫人と、淨藏・淨眼という二人の王子の物語です。

妙莊嚴王の故事

妃と二人の王子は仏法に帰依していましたが、王はほかの教えに心酔していましたので、なんとかして仏法のありがたさを伝えたいと思っていました。たまたま雲雷音宿王華智仏という仏さまが、法華經という至高の教えをお説きになることを聞き、王子たちはぜひ父の王をも誘って聴聞にゆきたいと念願し、母の妃に相談しました。すると妃は、「父上の心を動かすには、おまえたちが奇跡をあらわしてみせるほかはありません」と示唆しました。

そこで、王子たちは父王の前にゆき、空中に飛びあがっては宙を歩いたり、頭や足の先から水や火を吹き出したり、地の中に自由自在にもぐったり、さまざま不思議を見せました。父王はびっくりして、「いったいだれにそんな神通力を習ったのか」と聞きますと、「法華經という教えをお説きになる雲雷音宿王華智仏がわたくしどもの師です」と答えます。王は、「その仏さまにわたしもお目にかかるみたい」といいだしました。もちろん、王子たちは大喜びしましたが、この機会を逃さず、出家してずっと仏さまのみもとで仏道を学びたいと、母の妃にお願いし、それを許されます。

こうして、王子たちの感化によって、王も、妃も、群臣や女官たちも、また多くの国民も、仏さまのみもとへ法を聞きにまいりました。仏さまは、ただちに妙莊嚴王に「必ず仏の悟りを得るであろう」という保証を与えられました。そこで王は、国を弟に譲り、妃および多くの家来たちと共に出家したのです。



いんねん 因縁あればこそ

長い長い修行の後、非常に高い境地に達した王は、仏さまに向かって、「わたくしがこうなりましたのも、二人の子どものおかげでございます」と申し上げると、仏さまも「そのとおりです。善い友・善い指導者に会うことは、まことに尊い因縁です。その教化と指導があればこそ、仏を見ることもできれば、仏の智慧を得たいという発心もするのです」とおおせになりました。

ほんとうに〈因縁〉というものは大切に考えなければなりません。われわれも前世で妙法を実践し、その徳を〈因〉として、今世でよい〈縁〉(善知識)に会えたからこそ、今日こうして法華経を学べるのです。

ですから、今世に一人でも多くの人に妙法をお伝えしていくことが、来世でもまた、この妙法に巡り合うことができるこの最大の保証となるわけです。このことを妙莊嚴王の本事(因縁)から知るということが、この品の第一の要点であります。

身近な人を導くには

二人の王子が演じた奇跡というのは、仏法を学び、信ずることによって、人格が一変し、従って日常の行ないがすっかり変わったことを意味しているのです。そして、そういう行ないを父に見せたというのは、実際の行為によって仏法の真価を証明し、父の発心を誘いたしたということにほかなりません。

人を仏法に導くには、それを説いてあげるのもむろん大切なことですが、身をもってする実証が第一の決め手となります。特に、家族や職場の人を導くには、これを欠いてはならないのです。どんなに法を説いてみても、本人の行ないが感心したものでなければ、だれも納得しないばかりか、かえって仏法を軽蔑したり、疑ったりすることになりかねません。この説話には、そのような意味が込められているわけです。

息子たちに実証することを勧めた母の妃も賢明でしたが、既成観念を白紙に戻して、真理(妙法)に耳を傾けようとした父の王も類ない人物でした。このような柔軟な心の持ち主こそ、妙法をつかむことができる人です。





指導的立場の人の信仰

もう一つ重大な問題が、この品では教えられています。それは、王の信仰が、
群臣・眷属^{けんぞく}および国民までも感化したということです。こういう指導的立場にある
人が正しい信仰に入った場合、その影響がどれほど大きなものであるか、それは
現実の問題としてよく考えなければなりません。

信仰はもともと個人の自由で、政治とか権勢とかが介入すると、不純なものに
なります。しかし、衆に尊敬されている指導者が正法の信仰に入ったために、多
くの人たちが自然とそれに感化されていくということは、決して不純なことではな
く、きわめて正しい影響といわなければなりません。ですから、多くの人の上に立
つ人は、どうか正しい信仰を身に付けて欲しいものです。もちろん、それを部下
に押し付ける必要はありません。正法に基づく、その人の気品ある人徳は、必ず
多くの部下たちを感化せずにはおかないのでしょう。このことも、この品の大きな要
点であります。

(庭野日敬著『法華三部經 各品のあらましと要点』)

校成出版社, 2016年 [初版 1991年], P.216–221)



Director's Column

幸不幸の分岐点とは

国際伝道部長

赤川惠一

今月は会長先生より「自分の都合」で判断することを戒めて、ふれる縁がすべて意味のある大事なことと受けとめられるよう「ていねいな生き方」のススメを頂戴しました。

凡夫の心は「本末顛倒」しておりますから、「大事なこと」の焦点が自分勝手などらえ方になってしまうのは注意しなければならない点ですし、従ってそこが我々の修行の要とも言えます。幸不幸の分岐点がこの日常的な心の置き所にあることを改めて確認したいと思います。

校成会の伝統的な修行にある「まず人さま」という行動規範は、ともすれば真理のレベルから脱線しがちな私たちの心の姿勢に信心を注入してくれるものです。

また、「今、この瞬間」を大切にすることを意味する「マインドフル」という言葉がありますが、ご法話にある「サマーディ(三昧)」にも通じる心のもち方です。自分自身の心の置き所や心の動きに集中するだけでなく、自分を取り囲む一切のご縁との関係の中にも「マインドフル」な配慮が生まれたら、きっと幸福感がそこかしこに生まれて広まるに違いません。お互い様一層の精進を重ねて参りましょう。合掌



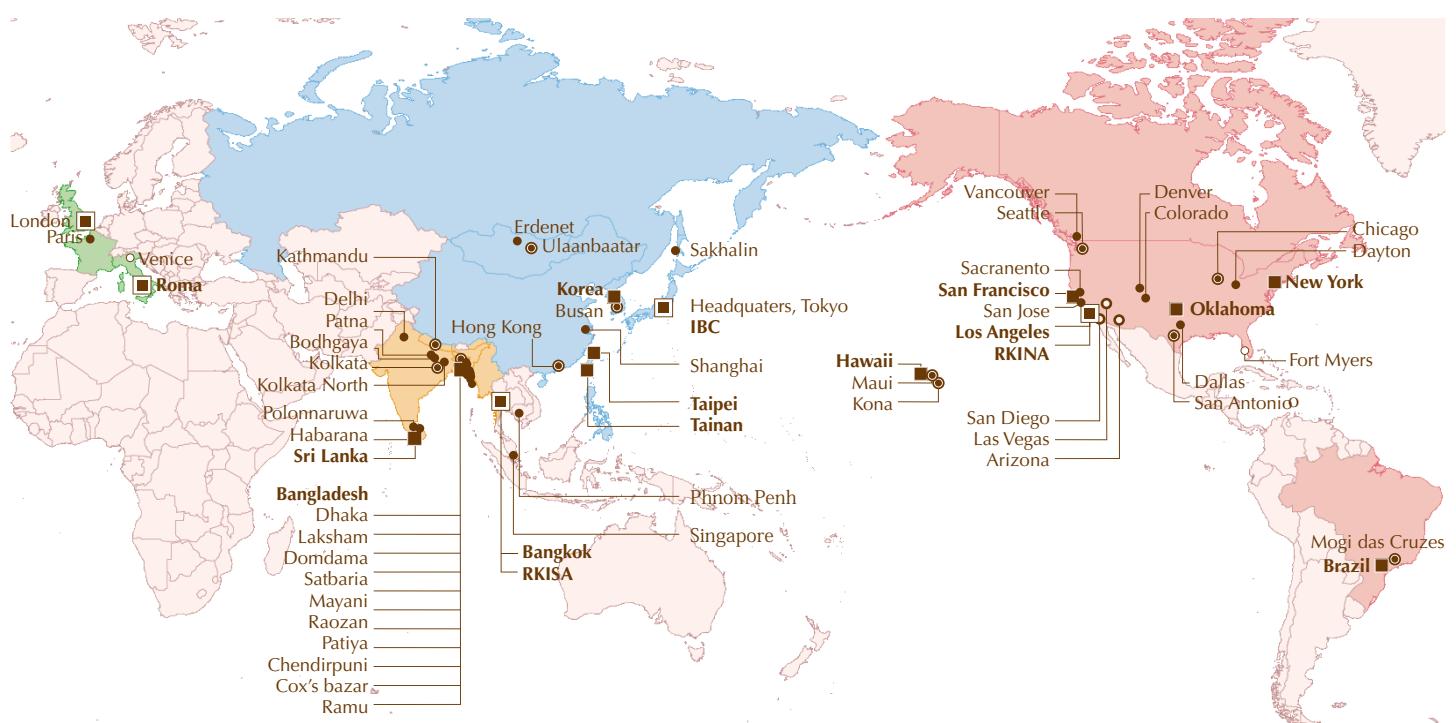
Living the Lotus では、皆さんのご意見・ご感想を募集しています。

お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp



Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA
 TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633
 Email: sangha@rkhawaii.org URL: <http://www.rkhawaii.org>

Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1809 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA
 TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA
 TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA
 POBox 33636, CA 90033, USA
 TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567
 Email: rk-la@sbcglobal.net URL: <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas

Rissho Kosei-kai of San Francisco

1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA
 POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA
 TEL: 1-650-359-6951 Email: info@rksf.org

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

Rissho Kosei-kai of Sacramento
Rissho Kosei-kai of San Jose

Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA
 TEL: 1-212-867-5677 Email: rkn39@gmail.com URL: <http://rk-ny.org>

Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA
 TEL: 1-773-842-5654
 Email: murakami4838@aol.com URL: <http://rkchi.org>

Rissho Kosei-kai of Fort Myers

URL: <http://www.rkftmyersbuddhism.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA
 POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA
 TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303
 Email: rkokdc@gmail.com URL: <http://www.rkok-dharmacenter.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Denver

1255 Galapago St. #809 Denver, CO 80204, USA
 TEL: 1-303-446-0792

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA
 URL: <http://www.rkina-dayton.com>

The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA
 TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-269-4567
 Email: dharmasa@rksabuddhistcenter.org
 URL: <http://rksabuddhistcenter.org>

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio

(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA
 (Mail) POBox 692148, San Antonio, TX 78249, USA
 TEL: 1-210-558-4430 FAX: 1-210-696-7745
 Email: dharmasanantonio@gmail.com
 URL: <http://www.rkina.org/sanantonio.html>

Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA
 TEL: 1-253-945-0024 Email: rkseattlewashington@gmail.com
 URL: <http://buddhistlearningcenter.org>

Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

Risho Kosei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefano 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil
 TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377
 Email: risho@rkk.org.br URL: <http://www.rkk.org.br>

Risho Kosei-kai de Mogi das Cruzes

Av. Ipiranga 1575-Ap 1, Mogi das Cruzes-SP, CEP 08730-000, Brasil

在家佛教韓國立正佼成會

〒 04420 大韓民國 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

在家佛教韓國立正佼成會釜山支部

〒 48460 大韓民國釜山廣域市南區水營路 174, 3F
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

社團法人在家佛教立正佼成會

台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongjheng District, Taipei City 100, Taiwan
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

臺南市在家佛教立正佼成會

台灣台南市東區崇明 23 街 45 號
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488
Email: koseikaitainan@gmail.com

Risho Kosei-kai South Asia Division

Thai Risho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Risho Kosei-kai of Kathmandu

Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

Risho Kosei-kai of Kolkata

E-243 B. P. Township, P. O. Panchasayar, Kolkata 700094, India

Risho Kosei-kai of Kolkata North

AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,
West Bengal, India

Risho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center

Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rumpur, Gaya-823001,
Bihar, India

Risho Kosei-kai of Patna Dharma Center

Please contact Risho Kosei-kai of Kolkata

Risho Kosei-kai of Central Delhi

77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,
New Delhi 110060, India

Risho Kosei-kai of Singapore

Please contact Risho Kosei-kai International

Risho Kosei-kai of Phnom Penh

W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,
Phnom Penh, Cambodia

RKISA Risho Kosei-kai International of South Asia

Thai Risho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Risho Kosei-kai of Bangkok

Thai Risho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218 Email: info.thairisho@gmail.com

Risho Kosei Dhamma Foundation

No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

Risho Kosei-kai of Polonnaruwa

Please contact Risho Kosei Dhamma Foundation

Risho Kosei-kai Bangladesh

85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh
TEL: 880-2-41360470

Risho Kosei-kai Mayani

Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Risho Kosei-kai Damdama

Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Risho Kosei-kai Satbaria

Village: Satbaria Bepari Para, Chandanaih, Chittagong, Bangladesh

Risho Kosei-kai Chendhirkuni

Village: Chendhirkuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,
Bangladesh

Risho Kosei-kai Raozan

Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

Risho Kosei-kai Laksham

Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

Risho Kosei-kai Dhaka

408/8 DOSH, Road No 7 (West), Baridhara, Dhaka, Bangladesh

Risho Kosei-kai Cox's Bazar

Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

Please contact Risho Kosei-kai Bangladesh

Risho Kosei-kai Patiya**Risho Kosei-kai Ramu****Risho Kosei-kai Aburkhiln****Buddiyskiy khram "Lotos"**

4 Gruzinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia
TEL: 7-4242-77-05-14

Risho Kosei-kai of Hong Kong

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

Risho Kosei-kai Friends in Shanghai**Risho Kosei-kai of Ulaanbaatar**

(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoroo-1, Chingeltei district,
Ulaanbaatar 15160, Mongolia
(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia
TEL: 976-7-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

Risho Kosei-kai of Erdenet

Please contact Risho Kosei-kai International

Risho Kosei-kai di Roma

Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia
TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

Please contact Risho Kosei-kai di Rome

Risho Kosei-kai of Paris**Risho Kosei-kai of Venezia****Risho Kosei-kai of the UK**

29 Ashbourne Road, London W5 3ED, UK
TEL: 44-20-8933-3247 Email: info@rkuk.org URL: https://www.rkuk.org
Facebook: https://www.facebook.com/rkuk.official
Twitter: https://twitter.com/rkuk_official
Instagram: https://www.instagram.com/rkuk_official

Risho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC)

166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F
Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan
TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: http://www.ibc-rk.org